

(地域組織の取り組み)

現在中原は人口がますます増加して幼児が多くなり、公立の保育園・託児所が不足している状態です。

私の住んでいる小杉二丁目の周辺では、3～4箇所くらい民間の託児所があります。気候の良いときは町内にあります公園に保育士さんが黄色の箱型の車に幼児を乗せて、又は歩いて公園の砂場に連れてきて遊ばせています。2時間ほどで帰りますが。

私が提唱したいことは、各町会にある市の公園に保育士さんが幼児を連れてきたら、町内の老人会または老人会に入っていないお年寄りが来て一緒に園児と遊ぶことです。一緒に遊んだりお年寄りの知恵を教えたりすれば子供さんの教育にもなり、高齢者の認知症予防にもなります。又、若い人も参加すれば防犯にもなり、安全安心のまちづくりの一環になると思います。

この取り組みを広げていくことは、地域のコミュニケーションづくりだと思います。中原区内全体の一つの事業だと思います。

